

各関係研究機関の長 殿

京都大学大学院生命科学研究科
附属放射線生物研究センター長
原 田 浩

令和3年度共同利用研究（通年）の課題公募について

京都大学大学院生命科学研究科附属放射線生物研究センターは、文部科学省から共同利用・共同研究拠点としての認定を受け、放射線生物学とその関連分野に関する共同利用研究事業を行っております。

下記により共同利用研究の課題を公募いたしますので、貴機関の各研究者にご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 申請資格
大学・研究機関の正規の教職員又はこれに準ずる研究者（大学院生は、研究協力者に含めることが可能）。ただし、研究計画に参加する研究者のうち、実際に放射性同位元素を取り扱う者は、その所属機関において法令に定める放射線作業従事者として登録・管理され、必要な教育訓練等を受けている者でなければならない。
また、放生研の建物内で組換えDNA実験を実施する計画の場合、所属機関内の組換えDNA実験審査委員会等において、当該組換えDNA実験の実施が承認されていること（承認書のコピーを提出して頂く場合があります）。また、共同利用研究として採択された後に、所内連絡者（当センターの教員）とともに当該組換えDNA実験の実施に関して京都大学組換えDNA実験委員会の承認を得ること。
放生研の建物内に生きた実験動物を持ち込む内容を伴う申請については、所属機関内の動物実験審査委員会等において、当該動物実験の実施が承認されていること（承認書のコピーを提出して頂く場合があります）。また、共同利用研究として採択された後に、所内連絡者とともに当該動物実験の実施に関して京都大学動物実験委員会の承認を得ること。
2. 研究期間
令和3年4月1日以降、令和4年3月31日まで（共同利用研究の公募は、原則として年度毎に行います）。
3. 提出書類
1. 「2-2021年度 共同利用研究申請書Ⅰ.doc」に所属長（研究科長、部局長）による承認印を得た本紙を、放生研事務局あてに郵送すること。
2. 「3-2021年度共同利用申請書Ⅱ.doc」に必要事項を入力したMS Word ファイルを、放生研事務局あてにe-mailで提出すること。
3. 誓約書
申請者・研究協力者ごとに一通ずつ作成し、押印した本紙を放生研事務局あてに郵送すること。
※ なお、円滑な研究活動が可能となるよう所内連絡者（当センターの教員）を指定し、予め連絡を取って、申請すること。
※ 申請書は、放生研HP（<http://www.rbc.kyoto-u.ac.jp/>）よりダウンロードすること。
4. 申請期限
令和3年1月15日（金）必着
（書類の郵送に当たっては、封筒に「共同利用研究申請」と朱書きすること）
5. 提出先
〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町
京都大学大学院生命科学研究科附属放射線生物研究センター 事務局
e-mail: kyodoriyo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
電話（075）753-7551
6. 採 否
当センターの共同利用専門委員会、および運営委員会の議を経て、センター長が採否を決定し、令和3年3月中旬までに申請者に通知します。
7. その他
研究代表者は、研究終了後、研究経過報告書を提出するとともに、研究成果発表時に（特に論文発表時）、共同利用による成果であることを明示して頂きます。謝辞の例文：This study (または A part of this study) was conducted through the Joint Usage/Research Center Program of the Radiation Biology Center, Kyoto University.